# (14) 性関係を持ってもよいと思うか、思わないかによる比較

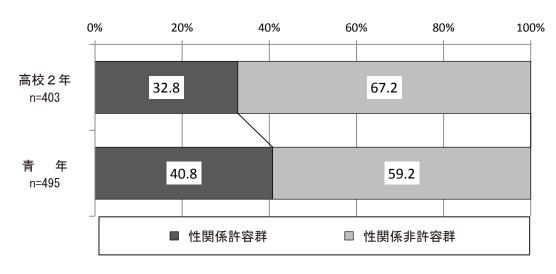
# ▶▶ 1 鳥取県青少年育成意識調査での区分

性関係をもってよいと思う群 = 「今のあなたの年齢(青年は高校生の年齢)で、しても よいと思うものを全て選んでください」と言う問で、「性 関係を持つ」を選択した者。以下「性関係許容群」という。

性関係を持ってよいと思わない群 = 上記以外の者。以下「性関係非許容群」という。 なお、「性関係を持つ」の選択肢があるのは、高校2年 生、青年のみ。

図 175

#### 性関係許容群と性関係非許容群の割合



# ▶ ▶ 2 性関係許容群と性関係非許容群の比較方法

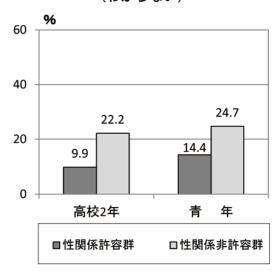
性関係許容群と性関係非許容群別に全質問項目を集計し、回答に10%以上の差があった項目を抽出した。性関係許容群と性関係非許容群で、2つの年代に共通して差があった主な項目は次のとおり。

(なお、性関係許容群と性関係非許容群別の集計は、有効回答者数(n)から「無回答」を除いて行った。)

### **トルト 3** 地域とのかかわりについて

図176

# 今住んでいるところに将来も住みたいと思うか (わからない)

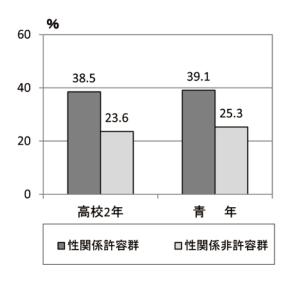


# ▶▶ 4 心の状態

○仰うつ感「死のうと思ったことがある」思ったことがある割合は、高校2年、青年のいずれの年代も性関係許容群が上回っている。

図177

死のうと思ったことがある

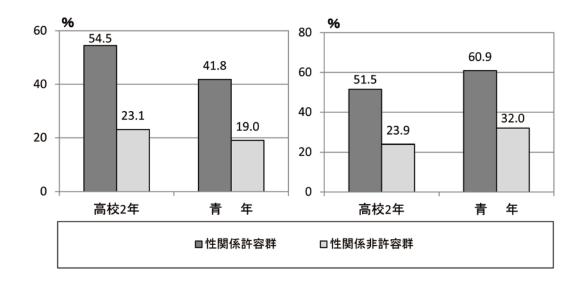


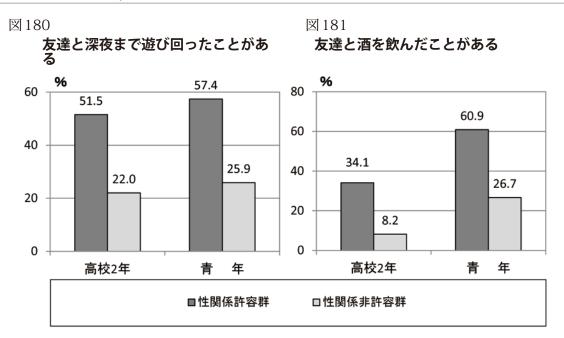
# **▶▶▶** 5 非行等の経験(青年は18歳(高校卒業)までの年齢で)

- ○インターネットのアダルトサイトを見たことがある経験のある割合は、高校2年、青年とも性関係許容群が性関係非許容群を、約2倍上回っている。
- ○アダルト雑誌やアダルトビデオを見たことがある 経験のある割合は、高校2年、青年とも性関係許容群が性関係非許容群を、約2 倍上回っている。
- ○友だちと深夜まで遊び回っていたことがある 経験のある割合は、高校2年、青年とも性関係許容群が性関係非許容群を、約2 倍上回っている。
- ○友だちと酒を飲んだことがある 経験のある割合は、高校2年で約4倍、青年で約2倍、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。
- ○タバコを吸ったことがある 経験のある割合は、高校2年で約3倍、青年で約2倍、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。
- ○家の人に黙って外泊をしたことがある 経験のある割合は、高校2年で約2倍、青年で約3倍、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。
- ※非行等の経験がある割合は、青年の「よくあった」「ときどきあった」、高校2年生の「ときどきある」「 $1 \sim 2$  度ある」の合計とした。

# 図 178 インターネットのアダルトサイトを 見たことがある

# 図 179 アダルト雑誌やアダルトビデオを見 たことがある





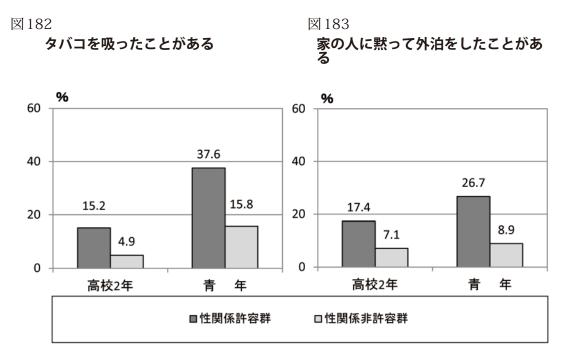
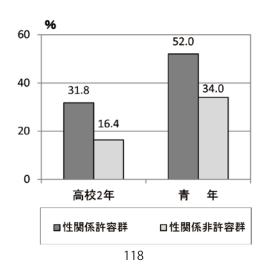


図184

# 学校の授業をさぼったことがある



# **▶▶▶ 6** 異性との交際で今の年齢でしてもよいと思うこと(青年は高校生の年齢で)

○相手の家に行ったり自分の家に呼んだりする してもよいと思う割合は、高校2年、青年とも、性関係許容群が性関係非許容群 を上回っている。

# ○相手の部屋や自分の部屋で過ごす

してもよいと思う割合は、高校2年、青年とも約3割、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。

# ○二人で泊まりがけの旅行に行く

してもよいと思う割合は、高校2年で約7倍、青年で約10倍、性関係許容群が 性関係非許容群を上回っている。

# ○肩を抱く

してもよいと思う割合は、高校2年、青年とも約3割、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。

#### ○抱き合う

してもよいと思う割合は、高校2年、青年とも、性関係許容群が性関係非許容群 を2倍近く上回っている。

#### ○キスをする

40

20

してもよいと思う割合は、高校2年、青年とも約3割、性関係許容群が性関係非 許容群を上回っている。

#### 図185 図 186 相手の家に行ったり自分の家に呼ん だりする 二人で喫茶店や映画館に行く % 97.7 97.0 % 94.1 94.1 100 100 79.2 74.6 75.6 72.8 80 80 60 60

○ 高校2年 青 年 高校2年 青 年

□性関係許容群 □性関係非許容群

40

20

